

# 2025年度 2ブロック大会について

2025年度 2ブロック大会は、東京都少年サッカー連盟大会要項に沿って開催する。

※大会要項は、東京都少年サッカー連盟WEBサイトを参照すること

- ・ **ブロック大会要項細則及びブロックリーグ戦要項細則が適用となる大会**
  - (1) 第11回 三井のリハウス 東京都U-12ブロックリーグ
  - (2) 第49回 JFA全日本U-12サッカー選手権大会 東京都大会
  - (3) 第37回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会
  - (4) 第44回 ハトマークフェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会
  - (5) 第9回 TOMAS 東京都3年生サッカー交流大会
- ・ **大会参加にあたっての注意事項について**

大会当日の集合時間及び設営等の有無の確認、試合前のミーティング時間の厳守、試合後の結果確認及びサイン等の対応と協力
- ・ **大会の競技規程について**

参加者資格について『複数チームエントリー規定』、移籍について、手続き、大会毎の移籍に関する細則  
競技規則について、ユニフォームについて、審判について
- ・ **大会の懲罰規程について**

試合が開催不能または中止の対応について、懲罰事項、不誠実な事業運営について

「ブロックに一任する」箇所については、以下記載の通りとする

## 各大会共通

- 複数チームエントリー制を取り入れるかは各ブロックが選択できる
- ⇒ 複数エントリー制を採用する（リハウスリーグ、U-12選手権、JA東京カップ、ハトマーク）
  - ⇒ 複数エントリーによる出場の際は、事前登録が必要である  
事前登録は、抽選会（前期・後期総会）の前日までに選手登録用紙を総務部へ送付する
- 審判法 3人制審判法または 1人制審判法（主審および補助審判員）で運営する
- ⇒ 3人制審判法で運営し、第4の審判も設置する

## (1) 第11回 三井のリハウス 東京都U-12ブロックリーグ

前期及び後期共にリーグ戦とする

- ⇒ 前期リーグ戦は参加チームを均等チーム数で割り振り開催する（例：45チーム参加の場合、GroupA～Eは9チーム編成とする）
- ⇒ 後期リーグ戦はGroupAのみ10チーム編成を固定とし、他Groupを均等チーム数で割り振り開催する  
（例：45チーム参加の場合、GroupAは10チーム編成し、GroupB～Dは9チーム編成、GroupEは8チーム編成とする）

競技時間はブロックに一任する

- ⇒ 前後半制を採用し、前期リーグ戦の競技時間は 40分（前後半各20分）とし、インターバルは5分とする
- ⇒ 前後半制を採用し、後期リーグ戦の競技時間は GroupAのみ 40分（前後半各20分）とし、他のGroupは 30分（前後半各15分）とする

## (2) 第49回 JFA全日本U-12サッカー選手権大会 東京都大会

試合形式はトーナメント戦とする

競技時間は 40分（前後半各20分）とし、インターバルは5分とする

## (3) 第37回 JA東京カップ 東京都5年生サッカー大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

- ⇒ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

- ⇒ 前後半制を採用し、競技時間は 40分（前後半各20分）とし、インターバルは5分とする

## (4) 第44回 ハトマークフェアプレーカップ 東京都4年生サッカー大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

- ⇒ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

- ⇒ 前後半制を採用し、競技時間は 40分（前後半各20分）とし、インターバルは5分とする

## (5) 第9回 TOMAS 東京都3年生サッカー交流大会

リーグ戦、トーナメント戦または双方組合わせても良い

- ⇒ トーナメント戦とする

競技時間はブロックに一任する

- ⇒ 前後半制を採用し、競技時間は 30分（前後半各15分）とし、インターバルは5分とする

## 第2ブロック追加分 競技運営ルール

### 1 選手登録、指導者登録について

#### リーグ戦

- ・ 選手登録を事前におこなう（移籍確認時に必要となるため）
- ・ 登録済選手について変更、誤記等があった場合、速やかに修正版を総務部へ送付する

#### U-12選手権

- ・ 登録可能となる選手は、前期リハウスリーグに登録された選手のみである
- ・ 移籍選手登録及び参加は、東京都少年サッカー連盟大会要項の「移籍規定」に準じる

# 2025年度 2ブロック大会について

## 選手登録の確認について

- ・ 選手登録一覧表を本部に提出する

## チーム役員の懲戒罰事項について

- ・ 累積警告が2回に達したチーム役員は、次の同一競技会（同一競技会終了の場合は直近の公式戦）にベンチ入りできない  
ただし、三井のリハウスU-12リーグ戦では累積は3回とする

## リーグ戦選手登録用紙について

- ・ 選手登録用紙は、手書きを禁止とする（但し、選手背番号/試合日時/試合会場/対戦チームについては手書き可とする）
- ・ リーグ戦の第1節開始前に、選手登録用紙を2部本部に提出し、承認印をもらう  
1部は当日の試合で使用し、1部は次回以降の原本とする
- ・ 承認印のある選手登録用紙をコピーし、試合毎に使用する
- ・ 選手登録に変更がある場合は事前に運営委員へ連絡し、試合当日に承認印をもらう

## トーナメント戦選手登録用紙について

- ・ 選手登録用紙は、手書きを禁止とする（但し、試合月日/対戦チーム/ベンチ入りスタッフ/代表者サインについては手書き可とする）
- ・ 試合毎に選手登録用紙を1部本部に提出する

## 指導者、審判登録の確認について

- ・ 本部にて、ベンチ入り指導者全員の登録確認を行う（印刷、スマホどちらもOKとするが写真は必須）
  - ・ 本部にて、審判をする方全員の審判員登録の確認を行う（印刷、スマホどちらもOKとするが写真は必須）
- ※ 有効期限切れは認められないので事前に確認をすること

引率指導者を当日追加する場合、空白欄または白紙エントリー表に変更指導者名を記載し本部に提出する  
試合毎に提出するエントリー表は運営競技部にて保管する（チームへの返却は行わない）

## 2 リーグ戦 Group 運営責任チームの選出、Group 運営について

- ① Group 運営責任チームを選出し、Group運営責任チームを中心に自主運営にてリーグ戦を行う  
試合当日、運営競技部がサポートとして入る（代替試合については、該当Groupにて対応し、運営競技部はサポートに入らない）
- ② Group 運営責任チームは立候補を優先し、立候補がない場合は抽選にて決定する  
参加チームの抽選後、Group毎に立候補チームの確認を行う  
立候補チームがない場合、運営競技部が、Group毎に抽選を行い、引いた番号のチームを運営責任チームとする  
過去、運営責任チームを行ったチームは抽選から除く
- ③ Group運営について、Group運営責任チームを中心にGroup内で決める

## 3 試合日程、日程変更について

事前に配布している年間予定表を確認し、大会参加申し込みを行うこと

基本的に学校行事 及び 行政行事以外は大会の日程変更は行わない

但し、当該学年選手の参加人数が試合可能人数を満たしていれば、学校行事 及び 行政行事であっても日程変更は行わない

またリーグ戦、トーナメント戦を含め年間の試合会場は前年度中に確保しているため、天候不良や会場利用不可による日程変更以外は行わない

### a リーグ戦

- ① 日程、審判割当については運営競技部で初期版を作成する  
初期に割り当てた会場は、江戸川区・葛飾区より割り当てられた会場を使用するため基本変更は行わない  
葛飾区の会場は、使用しない場合でも費用が発生するため割当られた日程及び時間で試合を行うこと  
※ 初期版で公開された日程に対し、チーム活動を予定することは避けること
- ② 天候不良等による試合日程変更について  
公開された日程に対し、天候不良や会場利用不可により試合が行えない場合は、変更版を運営競技部で作成する
- ③ 公開されている日程に対し、学校行事 及び 行政行事、チーム活動（合宿のみ）、感染症（コロナ/インフル）により不参加申請書を提出した際の代替試合は、該当するGroupにて代替日程調整を行う
  - ・ 上記記載の事項により試合が出来ないチームは、Group責任者に不参加申請書を送付する  
Group責任者は内容を確認後、運営競技部長宛に不参加申請書をメールで報告する
  - ・ 不参加申請書を提出したチームは、代替試合の日程及び試合会場、審判チームを準備する
  - ・ 代替試合に要した経費は、運営競技部からは負担しない
  - ・ 不参加申請書を提出したチームは代替日程が発生する該当チームと日程調整し、Group責任者に報告する  
Group責任者は運営競技部長宛に、代替日程を追記した不参加申請書をメールで報告する

※ 報告はすべてGroupごとのグループメールにて行うこと  
※ 全試合消化を前提とし双方協力し日程調整し試合を成立させること

### b トーナメント戦

- ① 日程、審判割当については運営競技部で初期版を作成する
- ② 天候不良等による試合日程変更については、変更版を運営競技部で作成する

## 4 ピッチサイズとゴールサイズ、試合球について

- ① 基本サイズ：5・6年生大会 68m×50m 3・4年生大会 60m×40m
- ② 学校等会場提供の際は、基本サイズに近いサイズならOKとする
- ③ 人工芝の会場を使用する際、アットやマーカをライン代わりにすることはOKとする
- ④ 空気圧は、0.8kgとする

# 2025年度 2ブロック大会について

## 5 雷時の対応

雷雨の対応については試合開始から70%を過ぎていたら、その試合は成立とする

- ※ 70% : 試合時間が40分の場合、試合開始28分(後半8分)
  - ・ 試合時間が40分の場合、試合開始から28分(後半8分)を過ぎていたら試合成立とする
  - ・ 試合時間が40分の場合、試合開始から28分(後半8分)を過ぎていない場合は残り時間の試合を後日行うが選手及び審判員は、原則中断時の選手とする(但し、得点、出場停止、警告、退場は継続にて持ち越しとする)

## 6 試合前日までの準備

- ① 試合日程の確認
- ② 運営責任者の準備について  
試合結果報告書、審判報告書、懲罰事項・事実確認調査書の印刷  
警告・退場者一覧の印刷と出場停止選手の確認  
対戦チームのユニフォームの選定
- ③ 雨天中止時の場合  
試合当日、総務部のメールにて確認

## 7 会場設営の協力

第1試合、第2試合に関わる(審判割当てチーム含む)チームのスタッフで行う(運営責任者に必ず確認してから開始する)  
設営集合時間・場所

- ・ 篠崎グラウンド: 第1試合KickOff 90分前に倉庫前
- ・ 葛飾区内の試合会場: 第1試合KickOff 90分前に「運営本部」設置場所  
ただし各会場によって開場の時間が異なるので各会場の注意事項を参照の上それに従う。

## 8 試合前のミーティング

KickOff 40分前にミーティングを行う(チーム代表者、審判、会場運営責任者)

- ※ 大会の競技規程については30分前となっているが、運営スタッフの関係で変更する
- ※ リーグ戦に関しては、Group責任チームにてミーティングの実施方法に任せる
- ☆ 選手登録用紙(メンバー提出用紙)の確認
- ☆☆ 事前に決めたユニフォームを審判が、ユニフォーム一覧で確認する
  - a リーグ戦  
運営責任者は、毎開催ごとにGroupの試合開始前に選手登録用紙(メンバー提出用紙)とユニフォームの確認を行うこと
  - b トーナメント戦  
運営責任者は、各試合開始前に選手登録用紙(メンバー提出用紙)とユニフォームの確認及び進行を行うこと

## 9 選手チェック及び用具チェックは、KickOff 10分前にベンチ前で審判員が実施

- ※ チェック時間は、審判員に任せるがキックオフの時間遅れないよう選手チェック及び用具チェックを実施すること

## 10 会場撤去の協力

- ※ 最終試合、最終試合1試合前に関わる(審判割当てチーム含む)チームのスタッフで行う(運営責任者に必ず確認してから開始する)

## 11 試合結果報告及び確認(審判員、チーム責任者)

- ※ 試合終了後、該当試合の審判対応者は速やかに本部へ試合結果を報告する
- ※ 該当試合のチーム責任者は、審判員が報告した試合結果を確認し、試合結果記録用に署名する

## 12 各大会の抽選について

- a リーグ戦  
通期 : 前年度大会(JA東京カップ5年生大会)の成績を参考に抽選を行う  
: ベスト4 + 1チームは同一グループにならないように抽選を行う  
: +1チームは優勝チームにベスト8で負けたチームとする  
: ベスト4 + 1チームで不参加のチームがある場合は、ずらして抽選を行う  
: その他参加チームで抽選を行う
- b トーナメント戦  
TOMAS交流 : シードなしで、全チーム抽選を行う  
ハトマーク : シードなしで、全チーム抽選を行う  
JA東京カップ : 前年度大会(ハトマーク4年生大会)ベスト4のチームはシードとし、その他参加チームで抽選を行う  
U-12選手権 : 前期リーグ戦の成績で組み分けをおこなう(抽選は行わない)  
※以下の順位は、Tリーグ出場チームの成績により変動することがある  
Group A : 1位 - 8位は、4回戦からの出場  
Group A : 9位 - 10位及びGroup B : 1位 - 6位は、3回戦からの出場  
Group B : 7位 2回戦からの出場  
その他は、1回戦からの出場

## 15 その他

- ・ 運営本部からの指定場所以外でのアップを禁止とし、共有スペースの占有は禁止する
- ・ 車で来場する時は、各会場のルールに従うこと
- ・ 原則更衣室は使用しないでください
- ・ チーム役員(ベンチスタッフ)によるあらゆる形式の電子通信機器(携帯電話、タブレット、ビデオカメラ、AIカメラVeoなど)によるテクニカルエリア内(ベンチを含む)での撮影(写真、ビデオ)は不可だが、応援席での撮影は問題ない  
※撮影した動画をSNS等へアップする場合は、相手チーム選手の考慮する必要がある  
※場合によっては相手チームの保護者の捉え方によっては問題になりかねないため注意すること

## 2025年度 2ブロック大会について

### 16 補足（東京都第2ブロック大会に関する運営要領）

大会運用項目	葛飾区会場	江戸川区会場
大会毎の設営	第一試合（審判員含む）及び 第二試合（審判員含む）にて設営を実施	
選手登録表（メンバー表） 及び 選手登録一覧の提出	試合開始40分前まで（ミーティング開始前まで）に本部へ提出し、選手の照合を完了させる ※選手登録表（メンバー表）に記載する選手の順番は、選手登録一覧の順番と同じになるよう作成する ※リーグ戦は試合初日に2部持参し運営競技部の承認を受け、1部は当日使用し、もう1部はコピーして次節以降使用する ※トーナメント戦は1試合につき、1部を持参する	
ミーティング	対戦チーム、審判員、運営にて試合開始40分前にミーティングを実施 ※ミーティング実施時は選手ではなく、ユニホーム一覧（写真）を必ず持参	
ボールパーソン	対応あり 柴又会場：審判対応チームより1名	対応なし
指導者資格証	ベンチ入りするスタッフの指導者証は以下の2通りにて運営本部で照合を受けるようにする。 ①事前にベンチ入りするスタッフの指導者証をA4サイズに納まるよう貼り付け、カラーコピーにて持参し照合を受ける ②試合当日現地にて、ベンチ入りスタッフ個々に運営本部へモバイル証（JFAアプリ）または印刷物（カラー）を提示し照合を受ける	
指導者資格証	該当試合のミーティング時または試合終了直後に、運営本部にてモバイル証（JFAアプリ）または印刷物（カラー）を提示し照合を受ける ※2025年度より「公式試合ベンチ入り指導者全員D級以上の有資格者（メディカル1名は無資格者でもベンチ入り可能）」を適用致します。	
審判資格証	該当試合のミーティング時または試合終了直後に、運営本部にてモバイル証（JFAアプリ）または印刷物（カラー）を提示し照合を受ける	
ユニホーム一覧	ユニホーム一覧へユニホームの写真（イラスト等は不可）を貼り付け持参する。 ※モノクロは不可とし、必ずカラーで持参すること ※2ブロック大会時の、ミーティング時に使用する ※持参し忘れた場合は、ユニホーム現物（ユニホームを着た選手をミーティングに参加させることは不可）を持参し、ミーティングに参加する	